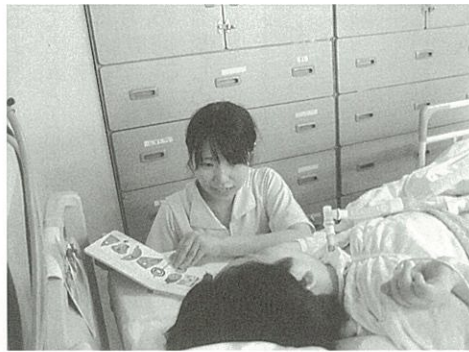


『おむすびころりん』を語りかけると、目を大きく開いたり瞬きが増えたりし、声に意識をむけた様子になります。次第に目の動きがゆっくりになり、じっと一点を見つめている様子は声に集中していると感じられます。「おむすびころりん、すつとんとん、おじいさんころりん、すつとんとん」のフレーズでは、眼瞼にぐっと力が入り、もつと声に集中して聞こうとしているよ



うに感じました。語りかけが終わり「おしまいです」と伝えると、「う〜」と発声が聞かれ、集中が解けたような様子になります。
Bさん(横地分類A1)は、これまでの活動の中で、擬音語や短いことばを繰り返すような語りかけを良く聞いている様子が見られました。

うに感じます。短いフレーズの繰り返しにテンポのよさを感じ、楽しんでいっているように感じました。語りかけが終わると、「ふっ」と息を吐いたり、口元が緩んだりして、それまで集中していたことが伝わってきました。

異動職員の紹介

●ほくと 加藤 嗣也

4月1日より3号館ほくとに配属の加藤嗣也です。以前は浜名湖エデンの園という有料老人ホームで高齢者の介護をしていました。これからは障がい者を対象にするということで、多様なニーズに対してこれまでの経験を活かしながらも、新たな知識を身につけて専門的な介護実践ができるよう尽力していきます。宜しくお願いします。

●だいち 高岡 勇哉

聖隷に就職して34年になります。「だいち」に配属され、三十数年前「おおぞらの家」に実習していた時にお会いした利用者が、あの頃と変わらない元気な姿をしているのでビックリ。その時の思い出が一気に甦ってきました。定年

●あおば 西尾 敦子

5月よりあおばに配属になりました。まだまだ不安と緊張の中にいますが、初めての経験の連続に楽しさと大変さと責任を感じています。暫くはご迷惑をお掛けすることかとは思いますが、先輩方の教えを自分のものとし、入所者様との関係作りをしながら、一人前になれる日を夢に一生懸命努力してまいりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

●うらら 村上 貴之

4月より奈良ニッセイエデンの園から参りました村上貴之(44歳)です。二十歳より奈良エデンに勤め高齢者介護が中心でしたが、対象者が全く違い、何もかもが未経験でまだまだ毎日が緊張と不安でいっぱいです。ご迷惑をおかけしますがよろしくお願います。



2016年度 **開催!!**

ショートステイ おおぞら

開催日：2016年9月18日(日)
 時間：13:00~15:00
 場所：本館駐車場及び施設内ホール等
 内容：模擬店、イベント、近隣福祉施設によるフリーマーケット
皆様のお越しをお待ちしております。

	5月	6月
ショートステイ利用者数 (延べ利用日数)	87人 (444日)	82人 (438日)
日中一時支援利用者数 (延べ利用日数)	1人 (8日)	2人 (14日)
ボランティア参加人数 (グループ数)	14人 (3グループ)	15人 (2グループ)
実習者数 (グループ数)	8人 (4グループ)	6人 (3グループ)

苦情解決委員会より(2016年1月~2016年3月)

受付日	苦情内容	回答日	苦情解決の結果
2/8	【おおぞらショートステイ】 施設内のエレベーター内で、職員に挨拶したところ無視されてしまい不快に思った。今後、施設として、このようなことがないように注意して欲しい。	2/15	苦情受付担当者より、該当となった職員にも心当たりがあり、不快に思わせてしまったことについて申し訳ないとの反省をしていたことをご家族にお伝えしました。ご家族は、謝罪を受け入れてくださいました。